

# MITSUBISHI

三菱ショーケース

## 取扱説明書

### お取扱いの販売店の方へのお願い

ショーケースをお客様へ引渡しされる前に必ず取扱説明書により、「安全のために必ず守ること」、「ご使用方法」等を、お客様(お使いになる方)にご説明ください。

**SB-HF** (飲料用)

**INVERTER**

**SB-HF214DRVA**

**SB-HF314DRVA**

### 目次

ページ

- ・安全のために必ず守ること……1
- ・各部のなまえ……………5
- ・据え付け……………7
- ・ご使用方法……………8
- ・お手入れ……………12
- ・調子が良くないとき……………13
- ・仕 様……………14

このたびは、三菱ショーケースをお買上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みください。お読みになったあとは大切に保存してください。万一ご使用中にわからないことや不都合が生じたときお役に立ちます。

# 安全のために必ず守ること

- ご使用の前に、この『安全のために必ず守ること』をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。表示と意味は次のようになっています。

**⚠警告** 誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの

**⚠注意** 誤った取り扱いをした時に、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- お使いになっている製品を譲渡されたり貸与される時には、新しくお使いになる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を製品本体の目立つところに添付してください。

## 据え付け上の注意事項

- 据え付けは、お買い上げの販売店または、専門業者に依頼する。  
ご自分で据え付け工事をされ、不備があると水漏れや感電・火災などの原因になります。



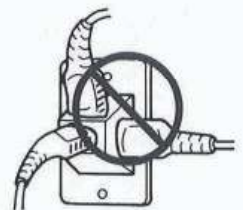
- 据え付けは、製品質量に十分耐える所に確実に行う。  
強度不足や取り付けが不完全な場合は、製品の転倒・落下により、ケガの原因になります。



- アース工事をする。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しない。  
アースが不完全な場合は、感電の原因になります。(第2種電気工事士によるD種接地工事が必要です。)



- 電源は専用コンセントを使用し、電源コードは、途中で接続したり延長コードの使用、タコ足配線をしない。  
感電や発熱・火災の原因になります。



・単相100V… 125V15A

- 屋外で使用しない。  
雨水のかかる場所でご使用されますと、漏電・感電の原因になります。



- 湿気の多い所や、水のかかり易い場所に据え付けない。  
絶縁低下から漏電・感電の原因になります。



- 床面は丈夫で平らな所に水平になるように据え付け、転倒防止の処置をする。  
据え付けに不備があると水漏れ、転倒・落下によるケガなどの原因になることがあります。



⚠  
警告

⚠  
注意



## 使用上の注意事項

- 製品に直接水をかけない。

ショート、感電の原因になります。



- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、たばねたりしない。また重いものを載せたり、挟み込んだりしない。

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



- 電源プラグは、ほこりが付着していないか定期的に確認し、がたのないように刃の根元まで確実に差し込む。

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。



- 揮発性、引火性のあるものは庫内に入れない。

爆発や火災の原因になります。



- 漏電しゃ断器が作動した場合は、販売店 または サービス担当店に相談する。

無理な電源の復帰を行うと感電・火災の原因になります。



- 漏電しゃ断器は定期的に動作確認する。

漏電しゃ断器を故障したままご使用されますと、漏電のとき動作せず、感電の原因になることがあります。



- ホット棚加温中は棚に直接手を触れない。

やけどの原因になります。



- 飲料の展示販売用としてのみ使用する。

医薬品、食品の保存には使用しないでください。  
目的外の用途でご使用されますと保存品の品質低下や製品の腐食などの原因になることがあります。



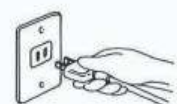
- 濡れた手で電源プラグ等の電気部品には、触れない。またスイッチ操作をしない。

感電の原因になることがあります。



- 電源プラグを抜くときは、先端のプラグを持って行う。

コードを引っ張って抜くと芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になることがあります。



警告

注意

# ……安全のために必ず守ること(つづき)

## 使用上の注意事項(つづき)

- 棚の取付は正しく確実にセットする。  
落下するとケガの原因になることがあります。



- 棚には1枚当たり下記質量以上の物を乗せたり、投げ入れたりしない。  
棚の落下によりケガの原因になることがあります。

形名	棚(kg)
SB-HF214DRVA	25
SB-HF314DRVA	30



- 製品の上には重量物や水を入れた容器を置かない。  
落下しケガをしたり、こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電の原因になることがあります。



- 可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かない。  
スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。



- 製品の上に乗らない。  
転倒、破損、落下などによりケガの原因になることがあります。



- 長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。  
ほこりが溜まって発熱、発火の原因になることがあります。



プラグをコンセントから抜く

- 掃除をするときや整備・点検のときは、必ず電源プラグを抜いて電源回路を切る。  
感電やファンによるケガの原因になることがあります。



プラグをコンセントから抜く

- 蛍光灯交換時は、電源プラグを抜いて、照明回路を切る。  
感電の原因になることがあります。



プラグをコンセントから抜く

注意



## 移設・修理・廃棄時の注意事項

警告

- 移設は、販売店 または、専門業者に相談する。  
据え付け不備があると水漏れ、感電、火災等の原因になります。



- 専門業者以外の人には絶対に分解したり、修理・改造はしない。  
分解、修理、改造に不備があると異常動作によりケガをしたり、感電・火災等の原因になります。



- 異常時は運転を停止して電源プラグを抜くか、元電源を切る。  
異常のまま運転を続けると感電、火災等の原因になります。



プラグをコンセントから抜く

- 製品の廃棄は、専門の業者に依頼する。  
この製品には冷媒としてHFCが使われています。  
(1) フロン類をみだりに大気中に放出することは法律により禁じられています。  
(2) この製品を廃棄・整備する場合には、フロン類の回収が必要です。  
(3) フロン類の種類及び数量は、製品銘板に記載されています。



- 製品を移動する時は、電源プラグをコンセントから抜き、電源コードを傷つけない様に移動する。  
コードの損傷により、感電・発火の原因になることがあります。



プラグをコンセントから抜く

- 製品を移動する時は、ガラス部分には、力を加えない。  
破損し、ケガの原因になることがあります。



ガラス

注意

- 製品を移動する時は、蒸発皿の排水を完全に行う。  
水漏れや水の飛散から漏電・感電の原因になることがあります。



- 製品を移動する時は、転倒に十分気をつける。  
転倒によるケガの原因になることがあります。

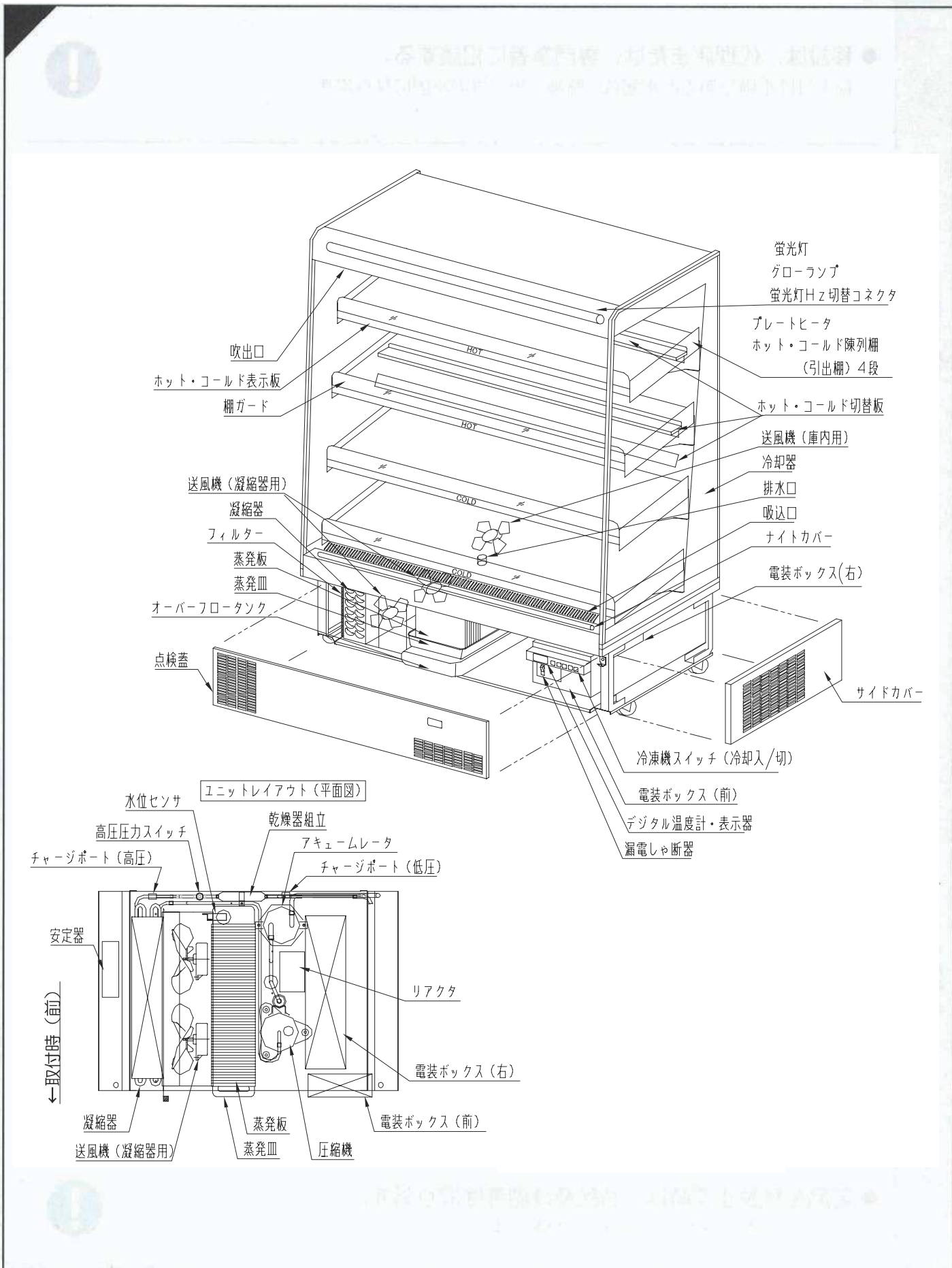


- 製品を移動する時は、商品及び棚等は取り外す。  
落下によるケガの原因になることがあります。

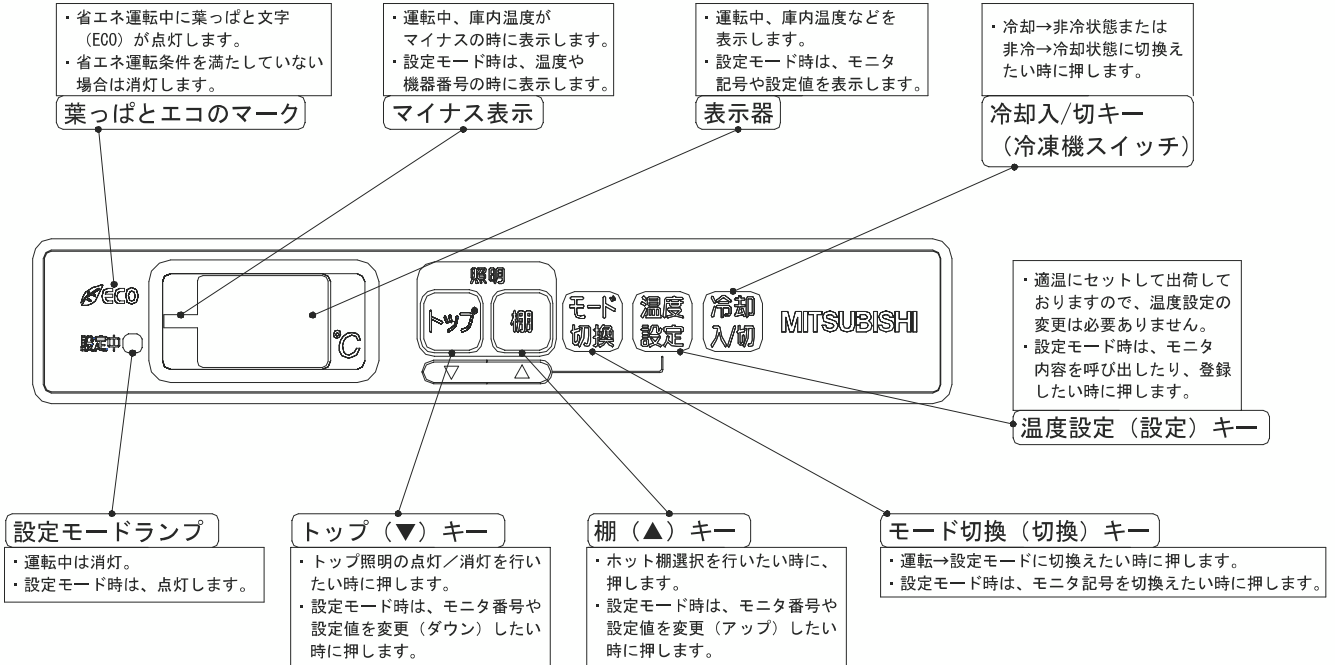


# 各部のなまえ

SB-HF214DRVA形 (SB-HF314DRVA形も同様です)



### 〈デジタル温度計(デジタル表示器)拡大図〉





# 据え付け

周囲条件は次のもとでご使用ください。

周囲温度	27℃以下
周囲湿度	60%以下
周囲風速	0.2m/s以下

周囲温度が35℃以上（夜間、空調運転を停止した時等）になると保護装置により、ケースの運転が停止することがあります。

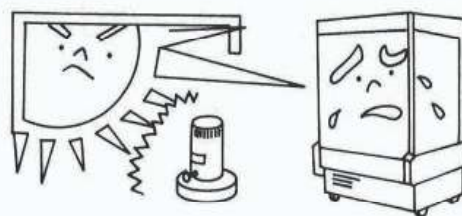
## 風の当たらないところ

空調ダクト、換気扇の近く、店の出入口付近など風の当たるところを避けて据え付けてください。風の影響を受けると冷却性能が悪くなります。



## 熱気から離れたところ

近くに熱源のあるところ、直射日光の当たるところを避けてください。



## ケースの周囲について

ケース左側及び点検蓋左側から吸気し、ケース天井の後部及び点検蓋右側にある排気孔より排熱しています。

天井後方及び機械室の周囲を塞ぐような形でダンボール箱等を置かないでください。



## アースは必ず取り付けてください。

必ずD種接地（アース）工事をおこないで使用ください。

### △注意

アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

（第2種電気工事士によるD種接地工事が必要です。）

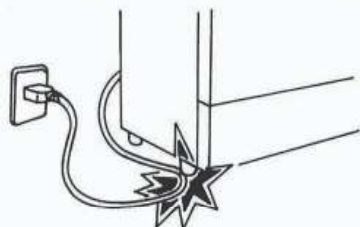


アース工事  
をする

接地（アース）工事は、お買上げの販売店または、電気工事店にご依頼ください。

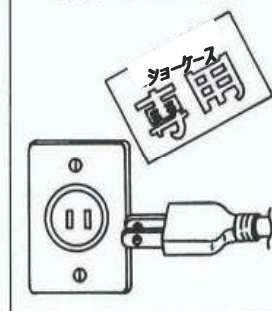
## 電源コードは踏みつけたり傷つけたりしないでください。

漏電しゃ断器作動又は火災の原因になります。



電源コードは必ず  
ショーケース専用  
100Vコンセント  
（電流容量15A以上）に接続してください。

単相100Vの電源

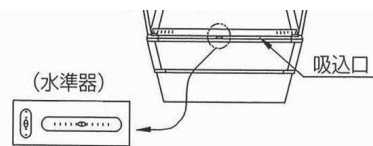




# ……据え付け(つづき)

水平になる様に設置してください。

吸込口の中央部に水準器を置き、前後左右の水平を出して設置してください。



## ご使用方法

### ケースの運転・停止

- 単相100V電源を入れ、冷却入/切（冷凍機スイッチ）を3秒以上押し続けると運転開始します。  
冷凍機スイッチは、デジタル温度計操作部の「冷却 入/切」です。3秒以上押し続けると運転または停止状態になります。
- 一旦停止した後、再度運転する場合は圧縮機等の保護のため停止後3分経たないと運転しません。

〈デジタル温度計表示部〉



全コールド及びホット&コールド運転時はコールド部の“庫内温度”、全ホット運転時は **H**、停止時は **-** 表示となります。

### 運転表示について

- デジタル温度計（デジタル表示器）には、全コールド及びホット&コールド運転時はコールド部の“庫内温度”、全ホット運転時は“H”を表示しています。その他の表示の意味は右表のとおりです。
- 異常表示については、13ページを参照ください。

表示	運転状態	表示の説明
5	冷却運転	庫内温度を表示（5℃の場合）
dF	霜取中	霜取中
Pd	冷却運転開始	急冷中
--	非冷中	非冷中
H	全棚加熱運転	全ホット運転中
葉っぱとエコのマーク点灯	省エネ運転中	省エネ運転時に点灯

### 霜取りについて

- このケースは自動霜取りのため、手動での操作の必要はありません。  
霜取り中は一時的に庫内温度が上がりますが商品にはほとんど影響はなく異常ではありません。
- 霜取り中はデジタル表示器に“dF”が表示されます。
- 霜取り終了直後は、庫内温度が設定温度近くになるまで“Pd”が表示されます。

### 温度設定について

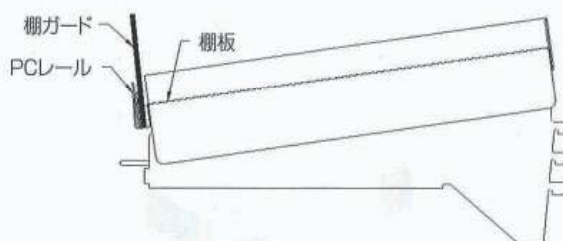
- 適温にセットして出荷しておりますので目標温度設定の変更は必要ありません。

### 棚ガードについて

- PCレール後と棚板の間に棚ガード（アクリル）を差し込んでください。

#### △注意

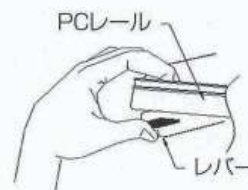
棚ガードをセットしないで商品を陳列しますと商品が棚から落下し危険です。



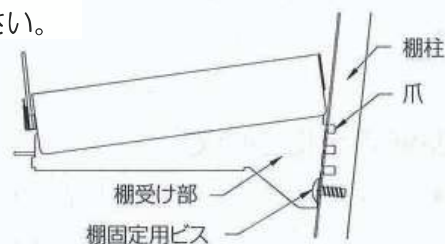
# ……ご使用方法(つづき)

## 陳列棚 (スライド式) について

- 陳列棚を引き出す場合は、陳列棚両端にある黒いレバーを上へずらしながらPCレールをつかんで引き出してください。
- 陳列棚を押し込む場合は、黒いレバーが“カチッ”と音がするまで陳列棚を奥へ押し込んでください。  
必ず陳列棚を手前に引いて、陳列棚が出てこないことを確認してください。陳列棚の位置を変更する場合には、次の要領で行ってください。
- 陳列棚の位置を変更する場合には、次の要領で行ってください。



- ① ドライバーを使い、棚受け下部 (左右) にある棚固定用ビスを外してください。
- ② 陳列棚を一度上へ引き上げて手前に引くと外れます。(棚が重いので注意してください。)
- ③ 棚受け部の爪を変更する位置に差し込み、取り付けてください。  
必ず棚受け部の爪が棚柱に確実に引っ掛かっていることを確認してください。



### △ 注意

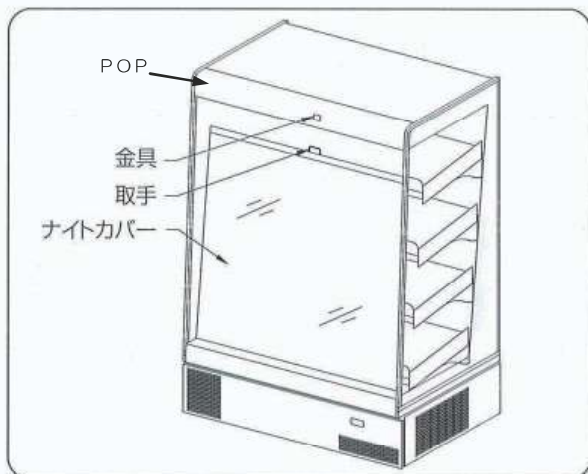
- スライド棚を引き出したままで寄りかかったり、つかまったりすると危険です。また、お子様がぶら下がるなどしないようにご注意ください。
- クーラー移設時は陳列棚の位置を元に戻し、棚受け下部 (左右) に棚固定用ビスで固定してください

## ナイトカバーについて

- 閉店時、休店日にご使用ください。

### △ 注意

ホット運転時はナイトカバーを使用しないでください。



- ① ナイトカバーの取手を持って引き上げ、POP内部の中央にある金具に取手を引掛けてください。
- ② ナイトカバーは自動巻取式ですから、途中で手を離さず、必ず最後まで取手を持って収納してください。

## 漏電しゃ断器について

- 漏電しゃ断器は毎月 1 回以上テストボタンを押して動作を確認してください。

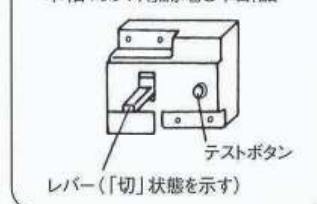
△ 注意 故障したまま使用しますと、感電の原因になることがあります。



### 漏電しゃ断器点検のしかた

- ① 漏電しゃ断器は、次の所にあります。  
・ 機械室右部の電装ボックス正面部
- ② テストボタンを押して動作を確認してください。
  - 照明が消え、冷凍機が停止し、レバーが「切」になります。
- ③ 動作確認後、3分おいて漏電しゃ断器を次の状態にしてください。
  - レバーを「切」から「入」の位置にしてください。

単相100V用漏電しゃ断器

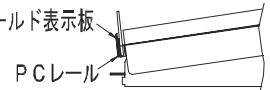




# ホット・コールド切替操作について

- 工場出荷時は、全コールドにセットしてあります。
- ホット&コールドの切替操作は、下記 1 ~ 3 の手順で行ってください。
- 「1. 切替板」「2. 設定」の操作については、下段の「操作のしかた」をご覧ください。

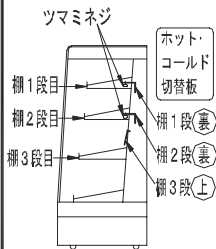
**△警告** 加温中は棚が高温になっています。直接手を触れるとやけどの原因になります。  
**△注意** 炭酸飲料をホット棚に置くと、破裂によりケガの原因になることがあります。

運転パターン	全コールド	ホット1&コールド3	ホット2&コールド2	ホット3&コールド1	全ホット
棚1段目	コールド	ホット	ホット	ホット	ホット
棚2段目	コールド	コールド	ホット	ホット	ホット
棚3段目	コールド	コールド	コールド	ホット	ホット
棚4段目	コールド	コールド	コールド	コールド	ホット
手順					
1.切替板(下段参照)	棚1段 手前に止まるまで引く 棚2段 手前に止まるまで引く 棚3段 手前に引いて倒す	奥へ止まるまで押す 手前に止まるまで引く 手前に引いて倒す	奥へ止まるまで押す 奥へ止まるまで押す 手前に引いて倒す	奥へ止まるまで押す 奥へ止まるまで押す 持ち上げて奥へ止まるまで押す	奥へ止まるまで押す 奥へ止まるまで押す 持ち上げて奥へ止まるまで押す
2.設定(下段参照)	<b>H0</b> 全コールド	<b>H1</b> ホット1&コールド3	<b>H2</b> ホット2&コールド2	<b>H3</b> ホット3&コールド1	<b>H4</b> 全ホット
3.表示板	棚先端のPCレール内にある表示板を抜き取り、表裏差し替えてください。 				

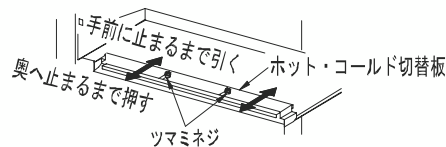
## 操作のしかた

### 1. (ホット・コールド)切替板

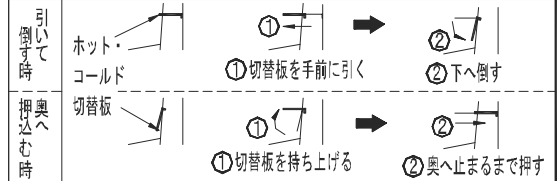
●左図の場所に「ホット・コールド切替板」があります。次の要領でホット・コールド切替板を移動させ、上段「1. 切替板」の位置にセットしてください。切替板は必ず両端を持って移動させてください。



棚1段(裏) ツマミネジを左右両側ゆるめて切替板を移動させた後、  
棚2段(裏) ツマミネジをしっかりと締めてください。

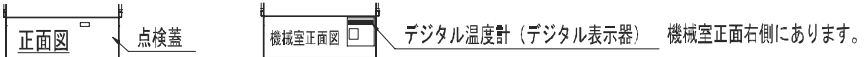


棚3段(上) (側面図) 3段目スライド棚を引き出してから以下の操作をしてください。



### 2. 設定

●点検蓋を外し、デジタル温度計(デジタル表示器)を下記 ① ~ ③ の手順で操作してください。



- 棚 を3秒以上押し続ける  
設定モードランプが点灯し、モニタ記号と現在の値が交互に表示されます。  
→ **E0** 交互表示 **H0**  
モニタ記号 ← 現在の値(全コールド運転の場合)
- トップ 棚 を押して、上段「2. 設定」の表示に切り換える  
値を変更すると、交互表示はとまります。  
→ **H2** (ホット2&コールド2運転に変更した場合)
- 温度設定 を押す  
設定が完了し、庫内温度表示に戻ります。(設定モードランプは消灯)  
→ **S** 庫内温度表示 **H** 全ホット運転時は「H」となります。  
設定モードランプ消灯

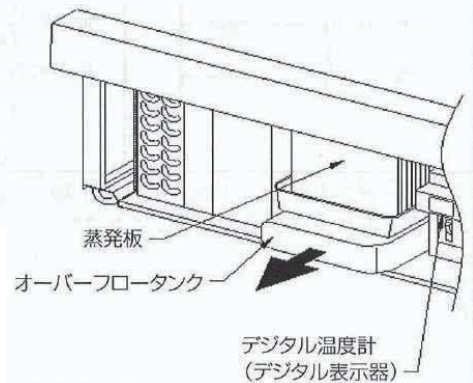
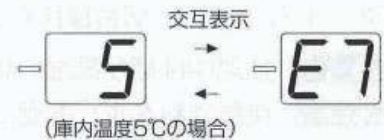
※ 適温にセットして出荷しておりますので、目標温度設定の変更は必要ありません。



# ……ご使用方法(つづき)

## ドレン水強制蒸発装置について

- 点検蓋の内部にドレン水強制蒸発装置がついておりますので、排水処理は不要です。
- 使用環境によってはドレン水が蒸発しきれず、オーバーフロータンクに水が溜まることがあります。その場合、デジタル温度計(デジタル表示器)に“E7”表示が点滅(“庫内温度”と交互表示)してお知らせしますので、オーバーフロータンクのドレン水を捨ててください。
- 頻繁に“E7”表示が点滅するようでしたら、蒸発板の蒸発性能が低下していますので、新しい蒸発板と交換してください。
- 粉塵の多い環境では蒸発板が目詰まり易く、蒸発性能が低下していますので、新しい蒸発板への交換回数を増やしてください。
- 蒸発板は弊社販売店にご用命ください。

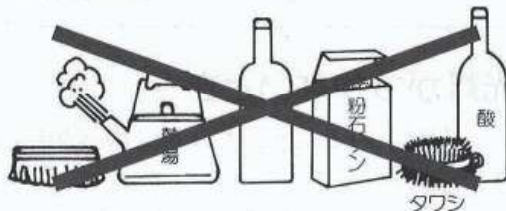


# お手入れ

**△ 注意** お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。またお手入れが完了しましたら電源プラグのホコリを取り除き、根元まで確実に差し込んでください。

## ケース本体の清掃

- 外装・内装・ガラス面は乾いた柔らかい布でからぶきしてください。ひどい汚れは中性洗剤でふきとってください。ステンレスを一部使用していますがお手入れが悪いと錆びることがあります。
- 乳製品類などを庫内へこぼした際には、排水路のつまりの原因になりますので、すみやかにふきとってください。お手入れの際、ブラシ、粉石けん、酸、熱湯、ベンジン、シンナーなどは絶対にお使いにならないでください。特にプラスチック、ゴム類には、熱湯やベンジンのような揮発性のものは禁物です。

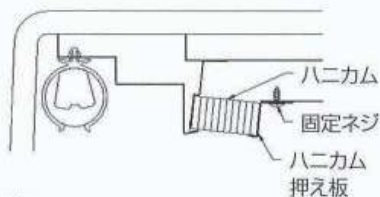


## 吹出ハニカムの清掃

エアカーテンの性能を十分発揮させるために、定期的にハニカムの清掃を行ってください。(年2回)

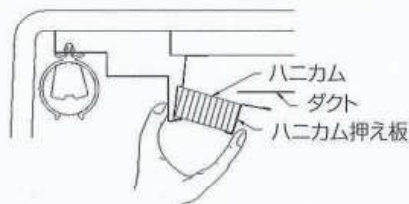
### ハニカムの外し方

- ①ハニカム押え板を固定しているネジ3本を外してください。



### ハニカムの取付け方

- ①図のように、ハニカム押え板をあてがいながら反対側を先に押し込んでください。
- ②ハニカム押え板をダクト(天)へネジ3本で固定してください。



## 陳列棚の清掃

- 陳列棚の汚れは中性洗剤でふきとってください。

## フィルター清掃

- フィルターは月に1度、次の要領で清掃を行ってください。
- ①点検蓋を開けてください。
  - ②デジタル温度計(デジタル表示器)の冷凍機スイッチ(冷却入/切)を3秒以上押して冷凍機を停止してください。(異常表示点滅が解除されます)
  - ③フィルターを引き出してほこりを良く取り除いてください。
  - ④フィルターをセットしてください。
  - ⑤冷凍機スイッチ(冷却入/切)を3秒以上押して冷凍機を運転してください。
  - ⑥点検蓋を閉めてください。



- 異常表示が点滅したとき  
デジタル温度計(デジタル表示器)に“A3”、“E3”、“E4”、“E5”表示が

点滅したときは、機械室の温度が異常高温になっており、圧縮機保護のため、強制的に断続運転となります。このまま運転を続けると圧縮機が故障するおそれがあります。また、商品が傷む原因となりますので、ただちに上記①～⑥の要領でフィルターの清掃をしてください。

なお、フィルターを清掃しても異常表示点滅する場合は、お買い上げいただきました販売店または“三菱電機お客様相談窓口”(別添)へご連絡ください。

### △ 注意

フィルターの取外しの際、凝縮器のフィンに直接手を触れないでください。ケガの原因になることがあります。



## 排水口の清掃

- 月に1度、排水口の清掃を行ってください。

### △ 注意

最下段の陳列棚の下は送風機が回転していて危険です。清掃は運転を止めて行なってください。ケガの原因になることがあります。





# 調子が良くないとき

## ⚠ 注意

ご使用中ケースの調子が良くないときはつぎの事をお調べください。それでも良くならない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げいただきました販売店または、もよりの“三菱電機お客様ご相談窓口”（別添）へご連絡ください。

### 機械が運転しないとき

- 停電していませんか。
- ヒューズが切れていませんか。
- 電源プラグは確実に差し込まれていますか。
- 漏電しゃ断器が“OFF”になっていませんか。
- 冷凍機スイッチ（冷却入/切）が“OFF”になっていませんか。（5、6ページ）

機械の運転がときどき停止するのはコントローラが庫内温度制御や霜取りを行っているためで故障ではありません。

### 冷えが悪いとき

- ケースを出入口や空調ダクト付近に設置していませんか。（7ページ）
- 冷気の吹出口・吸込口を塞いでいませんか。商品を入れすぎていませんか。
- 霜取中ではありませんか。（8ページ）
- 機械室内の通風は良好ですか。（7ページ）
- フィルターが詰まっていますか。（12ページ）
- 排水口が詰まっていますか。（12ページ）
- ホット・コールド切替操作を確実にしましたか。（10ページ）

### 音がうるさい

- 床がしっかりしていますか。（1ページ）
- ケースの設置面にガタつきはありませんか。
- ケースが壁などに当たっていませんか。
- ケースの機械室に異物が接触したり、はさまったりしていませんか。

### デジタル温度計（デジタル表示器）の温度表示が点滅したとき

- 温度設定キーを2回押してください。それでも点滅を続ける場合は、異常が発生しておりますので、お買い上げいただきました販売店または、“三菱電機お客様ご相談窓口”（別添）へご連絡ください。

### 蛍光灯がつかないとき

- ランプ及びグローがソケットにしっかりはまっていますか。
- ランプが切れていませんか。（管端が黒くなっていませんか）
- 照明キーが“OFF”になっていませんか。
- グローランプが切れていませんか。

△注意 蛍光灯交換時は、電源プラグを抜いた後に行ってください。感電の原因になることがあります。



### 温まりが悪いとき

- ホット・コールド切替操作を確実にしましたか。（10ページ）

### デジタル温度計（デジタル表示器）に異常表示が点滅したとき

- 下記の表示がデジタル温度計（デジタル表示器）で点滅（“庫内温度”と交互表示）した場合は、ケースに異常が発生しています。対処方法に従って対応してください。

表示	異常内容	対処方法
Eo	センサ異常	お買い上げいただきました販売店または、“三菱電機お客様ご相談窓口”（別添）へご相談ください。
A1	冷凍サイクル機能異常	
A3	冷凍サイクル機能保護	● フィルターの清掃をしてください。（12ページフィルター清掃参照） ● 機械室の通風を良くしてください。（7ページケースの周囲について参照）
E3	圧縮機高温異常	
E4	圧縮機高圧異常	上記を実施しても再度異常発報する場合は、お買い上げいただきました販売店または、“三菱電機お客様ご相談窓口”（別添）へご相談ください。
E5	吐出管高温異常	
E7	満水異常	オーバーフロータンクの水を捨ててください。（11ページドレン水強制蒸発装置について参照）



# 仕 様

項 目		形 名		SB-HF214DRVA	SB-HF314DRVA
		使 用 温 度	℃	コールド 5 ~ 10, ホット 50 ~ 60	
電 源	—	単相 100V			
本 体	外形寸法	高  さ	mm	1470	
		幅	mm	750	900
		奥 行	mm	600	
	有 効 内 容 積	L	204	246	
	陳 列 面 積	m <sup>2</sup>	0.78	0.94	
	外 装	—	表面処理鋼板ポリエステル焼付塗装		
	内 装	—	表面処理鋼板ポリエステル焼付塗装		
	断 熱 材	—	ポリウレタン注入発泡		
圧縮機	陳 列 棚	段	4		
	形 式	—	全密閉形 (ロータリー)		
冷 媒	呼 称 出 力	kW	0.65		
	種 類	—	R410A		
	冷 媒 封 入 量	g	580	670	
	二酸化炭素相当量 本体表示値※	kg	3000		
	制 御 方 式	—	電子式膨張弁		
	冷 却 器 形 式	—	クロスフィン (強制通風式)		
	凝 縮 器 形 式	—	クロスフィン (強制通風式)		
	温 度 制 御	—	マイコン制御		
	除 霜 方 式	—	オフサイクル方式		
	付 属 品	—	ドレン蒸発装置、棚ガード		
	製 品 質 量	kg	125	140	

※この製品に封入されているフロンガスの量を、二酸化炭素の相当量に換算した最大値

(地球温暖化を防止するため、適正にフロンを回収する必要があります)

品質向上のため一部仕様が変わることがあります。

# アフターサービスについて

## アフターサービスと保証（無料修理）について

- 故障が起きたときは、ご購入の販売店または、最寄りの“三菱電機お客様ご相談窓口”（別添）へご遠慮なくお申し付けください。その際はお電話で次のことをはっきりと連絡されるよう、お願い致します。
  - ①形名および製造番号（保証書またはケース貼付けの機種名板に記入してあります。）
  - ②不具合の内容（できるだけ詳しく）
  - ③おなまえ、おところ、電話番号
  - ④お買い上げ年月日
- 保証書は別に添付しております。必ずお受け取り保管してください。保証書記載のとおり、保証期間を設けて無償修理をいたします。但し保証期間中であっても有償となることがあります。保証期間経過後の修理についても、ご購入の販売店または、最寄りの“三菱電機お客様ご相談窓口”（別添）へご相談ください。なお、サービスマンが訪問した際は、必ず保証書を提示してください。保証書紛失の場合には、再発行いたしませんので取扱についてはご注意ください。